

2021年7月14日

令和3年度 VOL.16

《 いっぱい遊ぼう 夏休み 》

新遊具 7/22 登場！ 「月と地球の広場」オープン

場所：プレジャーガーデンエリア内

国営ひたち海浜公園では、7月22日（木・祝）に、大小の遊具が集まった新しい遊び場「月と地球の広場」をオープンします。名称は、広場全体を「宇宙空間・太陽系」に見立て、「月」と「地球」の遊具を行き来しながら、子供たちが「流星」のように広場内を縦横無尽に遊びまわる様子から。当該地は、開園時に「国際科学技術博覧会（科学万博-つくば'85）」より移築され、本公園を象徴する施設として愛されてきた“おもしろチューブ”や“ドーム広場”の跡地。老朽化等により2019年に撤去された人気遊具の特徴を継承し、親子3世代にわたり親しまれる遊具にリニューアルしました。



月と地球の広場(2021年7月11日撮影)

◆すり鉢型ネット遊具の「月」、ドームスライダーの「地球」

メインとなる遊具は、月と地球をイメージ。“ムーンクレーター”は、すり鉢状の斜面の底の「満月」と、ネット遊具の「半月」「三日月」の3層で月の満ち欠けを表現。斜面を昇り降りしながらネットで飛び跳ねたり寝転がったりして遊びます。人気のあったマウンテンスライダーを復活させた“アーススライダー”は、どこからでも登って、すべて楽しむ360°全周型ドームスライダー。宇宙から地球に飛び降りるようなおもしろさです。

■対象年齢：3歳～12歳

■サイズ：ムーンクレーター 直径/約27m、クレーター径/約24m、高さ/約2.5m
アーススライダー 直径/約19m、すべり台径/約15m、高さ/約3m

※雨の日や表面がぬれている時は利用不可。



ムーンクレーター(2021年7月11日撮影)

◆「ブラックホール」も？ 月と地球を取り巻く遊具たち

月と地球の周りにも魅力的な遊具がたくさん。動線上にある3つのトンネル型遊具“ブラックホール”は、それぞれ異なる仕掛けが楽しめ、宇宙を移動するような雰囲気表現しています。広場内の小高い丘には、全体を俯瞰できる高見台や、斜面を利用した滑り台を配置。プレジャーガーデンからの園路沿いには、変形のジャングルジムや、うんていを設置しています。



アーススライダー(2021年7月11日撮影)

◆遊園地、水遊び、無料遊具。充実した遊びのエリア

「月と地球の広場」オープンにより、プレジャーガーデンエリアの遊び場としての機能がさらに充実。遊園地「プレジャーガーデン」に加え、7月22日（木・祝）からは、2年ぶりに「水遊び広場」の利用を開始します。水遊び広場は、新型コロナウイルス感染症対策として、「水のトンネル」と「ジャブジャブ池」に区分けし、それぞれに定員を設定。混雑時は、リストバンドによる整理券制とし、1枠50分の入れ替え制とします。

※水遊び広場は、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止や変更となる場合があります。



ブラックホール(2021年7月11日撮影)

Information

7月18日(日)開催

「オオファタムグラ除去作戦」参加者募集

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>